

# 滝平二郎

2013年  
6月29日(土) - 8月25日(日)

花が咲き、緑に染まる野山。秋には色づいて、冬は雪に覆われる。そんな美しい四季の風景と、折々の人々の暮らしを独特の「きりえ」で色鮮やかに描写した滝平二郎(たきだいら・じろう 1921~2009)。木版画家として画業をスタートさせた彼は、1960年代には本の装丁や挿絵といった出版美術の仕事に本格的に取り組み、きりえによる表現を加えた独自の画風を生み出しました。現在でも日本児童文学の名作として親しまれている『花さき山』や『モチモチの木』などの絵本の挿絵に続き、1970年代前半には朝日新聞紙上に作品が連載され、大きな反響と共感をよびました。

この展覧会では、初期の木版画から絵本原画や新聞連載の原画などのきりえ作品に加え、デッサンや下絵など約180点によって滝平二郎の画業をふりかえります。繊細でありながら力強い線によって描かれた豊かなふるさとの風景やなつかしい暮らしの情景をお楽しみください。



【少女】1963年 木版/和紙、油彩



【朝一その2】1964年 木版/和紙、油彩、墨



【モチモチの木】1979年 きりえ/和紙、油彩、墨、水色



【金魚】1979年 きりえ/和紙、油彩、墨、水色



【十五夜】1980年 きりえ/和紙、油彩、墨、水色



【風がはためく】1975年 きりえ/和紙、油彩、墨、水色

表紙:【八郎】(部分) 1967年 木版・きりえ/和紙・洋紙、油彩・グワッシュ  
©JIRO TAKEDAIRA (Office Takaidara 2013)

Design by Cuckoo Inc.

○対談「滝平二郎の原風景」 参加無料  
7月15日(月・祝) 14:00~ / 多目的スタジオ  
対談者:滝平加根さん(滝平二郎長男)  
村田哲朗さん(和田市立国際版画美術館長)

○朗読会  
7月13日(土)・8月17日(土) 11:00~14:00~  
多目的スタジオ 参加無料  
出演:児玉理恵さん(TV/Fアナウンサー)

○寄席「正楽紙切りの世界」  
8月11日(日) 14:00~  
多目的スタジオ 参加無料  
出演:林家正楽(紙切り)、林家正俊(落語)  
長澤あや(お囃子)

○ギャラリートーク  
7月6日(土)・8月10日(土) (観覧券が必要です)  
14:00~ / 企画展示室 / 講師:当館学芸員

○美術講座「滝平二郎の仕事」  
8月24日(土) 参加無料  
14:00~ / 多目的スタジオ / 講師:当館学芸員

○常設展示のごあんない  
展示室1 イギリスの肖像画  
展示室2 季節の移ろい-夏から秋へ  
展示室3 戦後の日本美術  
展示室4 ①戦後の日本版画  
②小特集 佐藤清四郎のスケッチ



【交通案内】

【バス】JR郡山駅前5番のりば「美術館」由東部ニュータウン行  
「郡山市美術館」下車すぐ  
【乗用車】東北道「郡山南J.C.」/磐城道「郡山東J.C.」より約15分  
【駐車場】130台

郡山市立美術館  
Koriyama City Museum of Art  
〒963-0000 福島県郡山市安原町字大谷130-2 TEL.024-956-2200